

タイトル「2024年度大学院危機管理学研究科(公開用)」、フォルダ「大学院危機管理学研究科」  
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー			
科目名	災害救援・官民協力特講		
担当教員	吉富 望		
対象学年	2年	開講学期	前期
曜日・時限	木 1		
講義室	1211	単位区分	選
授業形態	講義	単位数	2
科目大分類	—		
科目中分類	修士		
科目小分類	講義・発展		
科目の位置付け(開発能力)	<p>■DPコード・学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連</p> <p>DP1(意欲・経験・適性)災害,テロ,国際紛争等,複雑化した現代社会における様々な危機に対する高い関心と深い洞察:30%</p> <p>DP2(学識・専門技能)災害,テロ,国際紛争等,複雑化した現代の様々な危機を分析し解決するための,法学,政治学,国際関係学等の社会科学の知見を統合した応用的な知識と技能:40%</p> <p>DP3(思考力・判断力・表現力)客観的な情報やデータをもとに論理的に考察し説得的に表現する力:30%</p>		
教員の実務経験	<p>陸上自衛隊に32年間勤務し、この間、災害派遣に備えた計画の作成および訓練を実施するとともに、2001年9月の高知県西南豪雨に際しては、高知県土佐清水市において災害派遣部隊を指揮しました。また、東日本大震災に際しては、防衛大学の教授として米国および豪州の研究機関と協力して自衛隊、米軍、豪州軍による救援活動を研究しました。更に、日本国内の大規模災害に際する海外からの受援に関して日本赤十字看護大学などとの共同研究も実施しました。一方、地方公共団体の危機管理部署を中心とする救援活動については、東京都、宮崎県、横浜市、埼玉県和光市などで訓練・研修に参加し、改善の方向などについてアドバイスをいたしました。こうした実務経験で得た知見を授業に反映します。(第1回～第15回)</p>		
成績ターゲット区分			
科目概要・キーワード	<p>自然災害や大規模事故等の発生時、その被災者や被害者に対して行われる人命救助,生活支援等の一連の活動は救援活動と呼ばれる。本講では,救援活動やその法制度,または活動を担う自衛隊や警察,消防等の関係機関,および各機関の連携,協力,調整等に着目し,救援活動の実態と課題について過去の事例や先行研究等をもとに検討する。これらの研究プロセスを通じて,学識・専門技能に加え,判断力・思考力・表現力等の汎用的能力を開発することを目的とする。</p> <p>授業形態は講義形式により行います。なお、対応するコンピテンスに基づき効果的な授業方法として、又は各授業を補完・代替するためオンライン授業を一部取り入れる場合があります。</p> <p>■キーワード 検索・救助、救急・救命、生活支援</p>		
授業の趣旨	<p>■副題 国内における様々な救援活動の実態と課題</p> <p>■授業の目的</p> <p>① 官と民が個別に又は連携して実施している救援活動についての基本的な知見を身に着ける。</p> <p>② 救援活動の問題点、問題点の原因・背景、問題点の改善策について説明できるようになる。</p> <p>■授業のポイント</p> <p>大規模な災害や事故に見舞われた地域での救援活動は、各種法制度に基づき平素とは異なる多様な組織間関係の中で展開されます。この際、組織間調整が円滑に進まず、活動に支障をきたす場合があります。この授業では、被災者・被災地ファーストの救援活動を行うための各組織個別ならびに組織間連携のための工夫や努力について学び、考えます。</p>		
総合到達目標	<p>■一般総合目標 (GIO)</p> <p>大規模な災害・事故における救援活動及び救援活動における官民協力に関する学識・専門技能を身につけ、説明能力を養う。</p> <p>■個別行動目標 (SBOs)</p> <p>SBO1 大規模な災害・事故における救援活動及び救援活動における官民協力について説明できる。(第2回～第9回)</p> <p>SBO2 国内での救援活動の問題点、問題点の原因・背景、問題点の改善策について説明できる。(第10回～第15回)</p>		
成績評価方法	<p>・発表×3回(40%)：対応コンピテンス DP1, DP2, DP3 (フィードバック方法) 授業中に解説します。</p> <p>・リアクションペーパー×11回(40%)：対応コンピテンス DP1, DP2, DP3 (フィードバック方法) 次回の授業中に解説します。</p> <p>・研究レポート×3回(10%)：対応コンピテンス DP1, DP2, DP3 (フィードバック方法) 次回の授業中に解説します。</p> <p>・授業参加度×15回(10%)：対応コンピテンス DP1, DP2, DP3</p>		
履修条件	特にありません。		
履修上の注意点	特にありません。		
授業内容	回	内容	
	1	<p>①授業テーマ ガイダンス</p> <p>②授業概要 講義のテーマや内容、スケジュール、評価方法について説明できるようになる。また、災害救援の全体像について説明できるようになる。(DP1, DP2, DP3)</p>	

	<p>担当教員の実務経験を踏まえて、災害救援の全体像について解説します。</p> <p>③予習 (120分) シラバスを読み、災害救援について調べてみる。</p> <p>④復習 (120分) 災害救援の全体像について、興味がある部分を更に調べてみる。</p>
2	<p>①授業テーマ 国内における災害救援の概要</p> <p>②授業概要 国内における災害救援の概要（法律、制度、組織、官民の関係）について説明できるようになる。（DP1、DP2、DP3） 授業終了後にリアクションペーパーを提出します。 （フィードバック方法）次回の授業の際にコメントします。 担当教員の実務経験を踏まえて、国内における災害救援の概要について解説します。</p> <p>③予習 (120分) 災害対策基本法に目を通す。</p> <p>④復習 (120分) 授業内容を振り返って興味がある部分を更に調べてみる。</p>
3	<p>①授業テーマ 国内における災害救援（国の活動）</p> <p>②授業概要 国内における災害救援の中で、国（自衛隊を除く）の役割について説明できるようになる。（DP1、DP2、DP3） 授業終了後にリアクションペーパーを提出します。 （フィードバック方法）次回の授業の際にコメントします。 担当教員の実務経験を踏まえて、国内における災害救援における国の役割について解説します。</p> <p>③予習 (120分) 災害救援における国の役割について自分なりに調べる。</p> <p>④復習 (120分) 授業内容を振り返って興味がある部分を更に調べる。</p>
4	<p>①授業テーマ 国内における災害救援（地方公共団体の活動）</p> <p>②授業概要 国内における災害救援の中で、地方自治体の役割について説明できるようになる。（DP1、DP2、DP3） 授業終了後にリアクションペーパーを提出します。 （フィードバック方法）次回の授業の際にコメントします。 担当教員の実務経験を踏まえて、国内における災害救援における地方公共団体の役割について解説します。</p> <p>③予習 (120分) 災害救援における地方公共団体の役割について調べる。</p> <p>④復習 (120分) 授業内容を振り返って興味がある部分を更に調べる。</p>
5	<p>①授業テーマ 国内における災害救援（警察、消防、自衛隊の活動）</p> <p>②授業概要 国内における災害救援の中で、警察、消防、自衛隊の役割について説明できるようになる。（DP1、DP2、DP3） 授業終了後にリアクションペーパーを提出します。 （フィードバック方法）次回の授業の際にコメントします。 担当教員の実務経験を踏まえて、国内における災害救援における警察、消防、自衛隊の役割について解説します。</p> <p>③予習 (120分) 災害救援における警察、消防、自衛隊の役割について調べる。</p> <p>④復習 (120分) 授業内容を振り返って興味がある部分を更に調べる。</p>
6	<p>①授業テーマ 国内における災害救援（民間の活動①）</p> <p>②授業概要 国内における災害救援の中で、民間（企業、団体）の役割について説明できるようになる。（DP1、DP2、DP3） 授業終了後にリアクションペーパーを提出します。 （フィードバック方法）次回の授業の際にコメントします。 担当教員の実務経験を踏まえて、国内における災害救援の中での企業・団体の役割について解説します。</p> <p>③予習 (120分) 災害救援における企業・団体の役割について調べる。</p> <p>④復習 (120分) 授業内容を振り返って興味がある部分を更に調べる。</p>
7	<p>①授業テーマ 国内における災害救援（民間の活動②）</p> <p>②授業概要 国内における災害救援の中で、民間（住民）の役割について説明できるようになる。（DP1、DP2、DP3） 授業終了後にリアクションペーパーを提出します。 （フィードバック方法）次回の授業の際にコメントします。 担当教員の実務経験を踏まえて、国内における災害救援の中での住民の役割について解説します。</p> <p>③予習 (120分) 災害救援における住民の役割について調べる。</p> <p>④復習 (120分) 授業内容を振り返って興味がある部分を更に調べる。</p>
8	<p>①授業テーマ 国内における災害での外国からの救援受け入れ</p> <p>②授業概要 国内における災害での外国（国際機関を含む）からの救援受け入れについて、東日本大震災を例として説明できるようになる。（DP1、DP2、DP3） 授業終了後にリアクションペーパーを提出します。 （フィードバック方法）次回の授業の際にコメントします。 担当教員の実務経験を踏まえて、国内における災害での外国からの救援受け入れについて解説します。</p> <p>③予習 (120分) 東日本大震災の際の外国からの救援受け入れについて調べる。</p>

	<p>④復習 (120分) 授業内容を振り返って興味がある部分を更に調べる。</p>
9	<p>①授業テーマ 国内における災害救援での組織間連携</p> <p>②授業概要 国内における災害救援の中で生じる組織間連携（官民連携）について説明できるようになる。（DP1、DP2、DP3） 授業終了後にリアクションペーパーを提出します。 （フィードバック方法）次回の授業の際に解説します。 担当教員の実務経験を踏まえて、国内における災害救援の中で生じる組織間連携（官民連携）について解説します。</p> <p>③予習 (120分) 災害救援の中で生じる組織間連携（官民連携）について調べる。</p> <p>④復習 (120分) 授業内容を振り返って興味がある部分を更に調べる。</p>
10	<p>①授業テーマ 国内における災害救援での問題点（研究）</p> <p>②授業概要 国内における災害救援での問題点を見出せるようになる。（DP1、DP2、DP3） 研究した内容に関するレポートを提出します。 （フィードバック方法）次回の授業の際にコメントします。 必要に応じて、担当教員の実務経験を踏まえて研究内容について助言します。</p> <p>③予習 (120分) 国内における災害救援の問題点について調べる。</p> <p>④復習 (120分) 研究を振り返って興味がある部分を更に調べる。</p>
11	<p>①授業テーマ 国内における災害救援での問題点（発表）</p> <p>②授業概要 国内における災害救援での問題点について説明できるようになる。（DP1、DP2、DP3） 授業終了後にリアクションペーパーを提出します。 （フィードバック方法）授業中に発表内容についてコメントします。 担当教員の実務経験を踏まえて、国内における災害救援での問題点について解説します。</p> <p>③予習 (120分) 国内における災害救援での問題点について発表を準備する。</p> <p>④復習 (120分) 授業を振り返って発表内容について更に調べる。</p>
12	<p>①授業テーマ 国内における災害救援での問題点の原因・背景（研究）</p> <p>②授業概要 国内における災害救援での問題点の原因・背景を見出せるようになる。（DP1、DP2、DP3） 研究した内容に関するレポートを提出します。 （フィードバック方法）次回の授業の際にコメントします。 必要に応じて、担当教員の実務経験を踏まえて研究内容について助言します。</p> <p>③予習 (120分) 国内における災害救援での問題点の原因・背景について調べる。</p> <p>④復習 (120分) 研究を振り返って興味がある部分を更に調べる。</p>
13	<p>①授業テーマ 国内における災害救援での問題点の原因・背景（発表）</p> <p>②授業概要 国内における災害救援での問題点の原因・背景について説明できるようになる。（DP1、DP2、DP3） 授業終了後にリアクションペーパーを提出します。 （フィードバック方法）授業中に発表内容についてコメントします。 担当教員の実務経験を踏まえて、国内における災害救援での問題点の原因・背景について解説します。</p> <p>③予習 (120分) 国内における災害救援での問題点の原因・背景について発表を準備する。</p> <p>④復習 (120分) 授業を振り返って発表内容について更に調べる。</p>
14	<p>①授業テーマ 国内における災害救援での問題点の改善策（研究）</p> <p>②授業概要 国内における災害救援での問題点の改善策を見出せるようになる。（DP1、DP2、DP3） 研究した内容に関するレポートを提出します。 （フィードバック方法）次回の授業の際にコメントします。 必要に応じて、担当教員の実務経験を踏まえて研究内容について助言します。</p> <p>③予習 (120分) 国内における災害救援での問題点の改善策について調べる。</p> <p>④復習 (120分) 研究を振り返って興味がある部分を更に調べる。</p>
15	<p>①授業テーマ 国内における災害救援での問題点の改善策（発表）</p> <p>②授業概要 国内における災害救援での問題点の改善策について説明できるようになる。（DP1、DP2、DP3） 授業終了後にリアクションペーパーを提出します。 （フィードバック方法）授業中に発表内容についてコメントします。 担当教員の実務経験を踏まえて、国内における災害救援での問題点の改善策について解説します。</p> <p>③予習 (120分) 国内における災害救援での問題点の改善策について発表を準備する。</p> <p>④復習 (120分) 授業を振り返って発表内容について更に調べる。</p>
関連科目	特にありません。

教科書	特にありません。
参考書・参考URL	内閣府防災『防災白書』 消防庁『消防白書』 警察庁『警察白書』 防衛省『防衛白書』
連絡先・オフィスアワー	・連絡先 初回授業時に告知します。 ・オフィスアワー 金曜日昼休み
研究比率	・危機管理領域との対応 災害マネジメント90%、パブリックセキュリティ5%、グローバルセキュリティ5%、 ・危機管理学と法学とのバランス 危機管理学90%、法学10%

